

NEWS RELEASE

報道関係者各位

平成23年9月22日

社会起業、NGO/NPO など…地域・社会のためになる仕事がしたい！
被災地で起業の芽。被災地の起業家に聞く復興応援フォーラムを開催
3.11からの新しい雇用を考える～『復興応援キャラバン』～

認定NPO法人ふるさと回帰支援センター(東京都中央区銀座 理事長:見城美枝子)／ふるさと起業塾は、被災地の6次産業起業家に学ぶ、3.11からの新しい雇用を考える『復興応援キャラバン』を開催いたします。

社会起業、NGO/NPOなど、地域・社会のためになる仕事をしたいとお考えの方を対象に、被災地の起業家に生き方・働き方を学ぶセミナー／フォーラムを実施。

また、被災地の起業家の姿を追う、取材キャラバンを実施。インターネットを通じて、被災地・起業家のインタビュー映像を限定公開いたします。被災地起業家の声を全国に届け、夢へ向けて一歩踏み出す人たちを応援します。

●2011年10月15日(土) 14:00～17:30

地域・社会のためになる仕事がしたい！被災地の起業家に学ぶセミナー

場所:早稲田大学11号館505号館

- ・ トークセッション「社会起業という働き方。復興へ向けて」
登壇:ふるさと起業家、ファシリテーター:シゴトヒト 中村健太
- ・ 「お金」の授業／資金集め・ファンドレイジングに関するセミナー
- ・ 起業家を応援！被災地起業の課題に挑む、実践型ワークショップ

●10月中 取材キャラバンがゆく！

被災地の起業家の姿を追うインタビュー映像を、インターネット限定公開！

●2011年10月22日(土) 13:00～16:00

フォーラム「3.11からの新しい雇用を考える」

場所:早稲田大学

- ・ パネルディスカッション／
パネリスト:宮城大学 副学長 大泉一貫先生
(予定)慶應義塾大学 教授 金子郁容先生、早稲田大学 教授 早田幸先生
コーディネーター／高橋公
- ・ テーマ:「3.11からのあたらしい雇用を考える」
- ・ 実施報告会／9/11(日)復興支援ビジネスプラン・コンペの実施報告

※いずれも参加無料(事前登録制)

NEWS RELEASE

登壇者プロフィール:

●10/22(土)フォーラム



大泉一貫

宮城大学 副学長 同大学 事業構想学部長兼任

1949年宮城県生まれ。東京大学大学院修了。農学博士。

地域政策、地域経済・地域産業の活性化の研究に従事。農政に関する提言や評論活動を展開。日本地域政策学会会長／内閣府 規制改革会議 専門委員(地域経済・農業部会)／内閣府 経済財政諮問会議 ワーキング委員／農政改革関係閣僚会合特命チームアドバイザー

●10/15(土)トークセッションに登壇のふるさと起業家

手作りにこだわった有機野菜バイキングレストラン「六丁目農園」

株式会社アップルファーム 渡部哲也(宮城県仙台市若林区)

バイキングスタイルの手作りにこだわった有機野菜レストランを開設。開設にあたっては障がい者をスタッフに雇用。震災で店舗に大きなダメージを受けるが、「大きなマイナスをプラスに転じよう」との思いで、被災地における6次産業化の推進に乗り出す。

くだもの大国地域活性プロジェクト 阿部幹郎(福島県福島市土湯温泉町)

地域で生産される桃などの果物や野菜の加工商品を生産・販売する。放射線量の風評被害による農作物の販売不振に直面し、一度は起業をあきらめようとも考えるが、仲間の果樹農家の「こんなときだからこそ良いものを作る」という考えに共鳴し、再度起業へ向けて立ち上がる。

シニア世代がいきいき農的デイサービス 寺山佐智子(福島県須賀川市)

65歳以上の方々に、健康管理と農業という生きがいを提供できる“農縁”づくりのプランで起業家認定。震災後、命の源である農業をもっと身近に感じてもらおうと、食育塾的な展開を模索中。

女性のためのグリーン・ツーリズム「かつたんこっとな」事業 齋藤百合子(福島県喜多方市)

農家で1年間の綿づくり体験と農泊をセットにし、女性を対象としたグリーン・ツーリズム事業を行う。夫が経営する旅館では多くの被災者も受け入れ、農作業のボランティアなども実施した。



ファシリテーター／シゴトヒト中村健太

1979年東京生まれ。建築学科卒業、不動産会社に入社。多くのプロジェクトの経験を通じ「最も大切なのは『器』ではなく『人』」という思いを強め、生きるように働く人のための求人サイト「東京仕事百貨」をスタート。シブヤ大学しごと課ディレクターや「みちのく仕事」編集長も勤める。

NEWS RELEASE

会場案内 早稲田大学 校内マップ



会場へのアクセス:

【早稲田大学 早稲田キャンパス】

JR山手線・新宿線

高田馬場駅より徒歩20分

東西線 早稲田駅より徒歩5分

副都心線 西早稲田駅より徒歩17分

11号館 505教室

主催:NPOふるさと回帰支援センター「ふるさと起業塾」とは？

認定NPO法人ふるさと回帰支援センターは、都市住民の農山漁村への移住や地域での生業づくりを支援してきた団体です。地域の起業支援をおこなってきた経験から、被災地を含めた農山漁村の再生・復興には、6次産業化(1次×2次×3次=6次産業)が不可欠と痛感しています。

2011年9月23日には<6次産業化人材育成全国推進機構>準備事務局を発足。被災地での6次産業化人材の育成、人材育成システムの開発等を進めるべく、まずは正式な法人化へ向けた準備を進めています。

～3.11からの新しい雇用を考える『復興応援キャラバン』～ は、被災地で再起を目指す起業家たちの生き方や働き方、復興への想いを全国に届けることで、地域や社会のために働きたいと考える人たちの背中を押し、地域の起業家や、その応援団を増やしていくことを目的としています。

是非、東日本大震災からの復興をきっかけに、自らの新しい働き方へ挑戦していきたいと考える多くの方々のお手伝いができればと思います、リリースさせていただきました。

認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センター
「ふるさと起業塾」事務局
〒112-0014
東京都文京区関口 1-47-12 江戸川橋ビル
Tel. 03-5206-5346 Fax. 03-3260-6778
info@furusatokigyo.net

担当：木本、黒田

詳しい内容は HP にてご覧ください。

<http://www.furusatokigyo.net/fukkou/>

本プロジェクトは、内閣府地域社会雇用創造事業「農村の6次産業起業人材育成プロジェクト」のインターンシップ事業の一環として実施いたします。

NEWS RELEASE

取材申し込みシート

当日、プレス席をご用意しています。

また、当日ご欠席の場合も、報告書・映像資料を後日送付いたします。

FAX 送信先：03（3260）6778

10月12日（水）までにご送信ください。

一、2011年10月15日（土）14：00～17：00（受付13：30～）

地域・社会のためになる仕事がしたい！被災地の起業家に学ぶセミナー

一、2011年10月22日（土）13：00～16：00（受付12：45～）

フォーラム「3.11からの新しい雇用を考える」

会場：早稲田大学 早稲田キャンパス 11号館 505教室

ご出席：10月15日（土）セミナー&ワークショップ

ご出席：10月22日（土）フォーラム

ご欠席（資料送付 要 不要）

ご氏名： _____

ご所属： _____

媒体名： _____

ご同伴の方のご氏名： _____

ご住所： 〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

E-mail： _____

お問い合わせ：《ふるさと起業塾》事務局（03-5206-5346 担当：木本、黒田）